2024年3月期
第2四半期業績概要
および
中期経営計画

2023年10月30日
株式会社システナ
証券コード :2317(プライム市場)

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

会社概要

systena
Link People for Happiness

【会社名】 **株式会社システナ**
【設立】 1983（昭和58）年3月
【決算期】 3月
【上場市場】 東証プライム市場
【資本金】 15億1,375万円
【発行済株式数】 450,880,000株
【取締役】
取締役会長： 逸見 愛親
代表取締役社長： 三浦 賢治
取 締 役： 田口 誠
取 締 役： 藤井 宏幸
取 締 役： 逸見 真吾
取 締 役： 小谷 寛
社外取締役 ：鈴木 行生
社外取締役 ：小河 耕一
社外取締役 ：伊藤 麻里
【監査役】 常勤監査役(社外)： 有田 敏二　社外監査役： 中村 嘉宏、阿田川 博、德尾野 信成
【従業員数】 単体： 4,262名　連結： 5,787名 （2023年10月１日現在）

ソリューションデザイン事業

- 自動運転・車載システム、各種プロダクト製品、通信事業者サービスの企画・設計・開発・検証支援
- ネットビジネス、業務用アプリ、Webサービス、社会インフラ関連システム、IoT、人工知能、ロボット関連サービスの企画・設計・開発・検証支援

フレームワークデザイン事業

- 金融系（損保・生保・銀行）、産業系、公共系、その他の基幹システムの開発
- 基盤系システムの開発

ＩＴサービス事業

- システムやネットワークの運用・保守・監視、ヘルプデスク・ユーザーサポート、データ入力、大量出力、情報端末のソフトウェア開発支援および技術支援、携帯端末・Webアプリケーションの品質検証などのITアウトソーシングサービスの提供

ビジネスソリューション事業

- サーバー、パソコン、周辺機器、ソフトウェアなどIT関連商品の企業向け販売
- 基盤構築、仮想化などIT機器に関わるサービスの提供
- RPAソリューションの提供

クラウド事業

- 自社サービス「Canbus.」、「Cloudstep」、「Web Shelter」の提供
- 「Google Workspace」、「Microsoft 365」等クラウド型サービスの提供、導入支援

海外事業

- モバイル通信関連技術支援、開発・検証支援、各種ソリューションの提供
- 最新技術やサービスの動向調査・事業化

投資育成事業

- 子会社GaYaが行うスマホやタブレット向けゲームコンテンツの企画・開発・販売

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

国内グループ会社

●連結子会社

株式会社ProVision

【資本金】 8,500万円
【出資比率】 99.6%

・モバイル端末アプリおよびインターネットコンテンツの開発支援・品質評価を中心とした総合ネットサービス事業

（ITサービス事業）

東京都ビジネスサービス株式会社

【資本金】 1億円
【出資比率】 システナ 51%
東京都 49%

・データ入力、大量出力
・メーリング、発送代行
・事務局代行、事務処理代行

（東京都との共同出資による重度障害者雇用モデル企業）

（ITサービス事業）

株式会社ティービーエスオペレーション

【資本金】 4,000万円
【出資比率】 東京都ビジネスサービス100%

・障害者総合支援法に基づく就労移行支援事業及び就労継続支援事業。しょうがい者等のための就労訓練事業

（ITサービス事業）

株式会社IDY

【資本金】 6,500万円
【出資比率】 76.7%

・携帯端末を含む無線インフラを中心とした各種通信デバイス・通信ソフトの販売
・無線通信に関わる各種開発

（ビジネスソリューション事業）

株式会社GaYa

【資本金】 7,500万円
【出資比率】 100%

・スマートフォン向けソーシャルゲームの企画・開発・提供
・受託開発・開発支援

（投資育成事業）

株式会社ミンガル

【資本金】 1億円
【出資比率】 60.0%

・士業に関するクラウドサービスの開発・販売・保守運用

（クラウド事業）

●持分法適用関連会社

HISホールディングス株式会社

【資本金】 9,500万円
【出資比率】 25.0%

・システム構築、パッケージソフト開発・販売、情報機器の販売
・札幌を拠点としたニアショア開発

（ソリューションデザイン事業）

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

海外グループ会社

●連結子会社

Systena America Inc.

【資本金】　2,800万米ドル
【出資比率】　100%

・モバイルおよび通信関連開発・検証支援
・自社商材を活用したソリューション事業、
・SNSゲーム等のコンシューマ事業
・スマートデバイスやオートモーティブデバイスの研究開発
・米国における最新技術やサービスの動向調査・事業化。

（海外事業）

Systena Vietnam Co.,Ltd.

【資本金】　20万米ドル
（約42億VND）
【出資比率】　100%

・ソフトウェア開発・品質評価・運用・保守
・ITサービス全般

（ソリューションデザイン事業）
（フレームワークデザイン事業）

出資

●持分法適用関連会社

StrongKey, Inc.

【資本金】　765万米ドル
【出資比率】　28.8%

・暗号化および認証製品の開発・販売

（海外事業）

ONE Tech, Inc.

【資本金】　600万米ドル
【出資比率】　50%

・IoTソリューションパッケージの開発・販売

（海外事業）

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2024年3月期
第2四半期業績概要
（連結）

＜前年同期比＞

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2Q業績概要（連結）

コロナ禍からの経済社会活動の正常化が進み、世界的なインフレが景気の下押しリスクとなる中、ストック型ビジネスに一層注力するとともに、ソフトウェア開発ビジネス等においても付加価値の高いビジネスの拡大を推進した結果、売上高は前年同期比4.8%増の37,521百万円となりましたが、不採算プロジェクト発生による負の影響を吸収することができず、営業利益は同1.5%減の4,368百万円となりました。

（単位：百万円）

	当第2四半期実績		前第2四半期実績		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	**37,521**	**－**	35,805	－	**1,715**	**4.8%**
営業利益	**4,368**	**11.6%**	4,435	12.4%	**▲66**	**▲1.5%**
経常利益	**4,334**	**11.6%**	4,497	12.6%	**▲162**	**▲3.6%**
親会社株主に帰属する四半期純利益	**2,976**	**7.9%**	3,084	8.6%	**▲107**	**▲3.5%**

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

ポイント①

ソリューションデザイン事業

売上 10,453 百万円 前年同期比 ▲3.8%　営業利益 944 百万円 前年同期比 ▲44.6%

- ✓ 車載分野で次世代モビリティーの開発需要が旺盛。今後も受注拡大に注力。
- ✓ DXサービス分野で自社サービスの引合いが増加。今後も自社サービス開発を積極的に推進。
- ✓ ネットビジネス分野で不採算プロジェクトが発生し収束したものの、その影響による機会損失、リソースが対応に割かれたことによる営業機会の逸失が発生。

フレームワークデザイン事業

売上 3,314 百万円 前年同期比 +12.8%　営業利益 806 百万円 前年同期比 +39.3%

- ✓ 金融分野はDX関連案件を中心に引合いが増加し、売上拡大に繋がる。ホストマイグレーション、クラウド化対応などに加え、証券分野への展開も強化。
- ✓ 公共分野は中央省庁案件から、地方自治体向け案件へ展開先を広げ、アプリ開発、インフラ両面で引合いが増加。ビジネス拡大に繋がる。
- ✓ 法人分野では、ローコード開発を強化。DXラボを活用した保守・開発一体のサービスにより、新規案件獲得が進む。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

ポイント②

ITサービス事業

売上 8,949 百万円 前年同期比 +2.2%　営業利益 1,367 百万円 前年同期比 +11.0%

- ✓ 事業ドメインごとの組織編制を行い、主力サービスを明確化。その中でPMOサービスの提案に注力し、売上・利益を拡大。
- ✓ 顧客のIT投資計画・ITイベントの把握のため、クライアント分析の強化に取り組み、今まで未取引の部門への営業を強化し、既存顧客内の横展開を実施。
- ✓ 将来を見越した次期ロイヤルクライアントの獲得に向けた新規顧客の開拓に注力

ビジネスソリューション事業

売上 13,637 百万円 前年同期比 +11.4%　営業利益 1,026 百万円 前年同期比 +41.8%

- ✓ 円安や資源高、物価高など、先行き不透明感はあるものの、経済の正常化に向けた営業活動を強化。
- ✓ 半導体不足から納品が遅れていたサーバ・ネットワーク製品の出荷も改善され、あわせてサービス案件の売上計上も増大。
- ✓ システムインテグレーション事業は、デジタル化に向けたクラウド環境への移行、システム開発、保守サービス案件を受注。
- ✓ ロードマップの把握から、IT機器の導入、インフラ構築、クラウドの活用、システム開発、保守運用に至る高付加価値のワンストップサービス案件が増大。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

ポイント③

クラウド事業

売上 1,192 百万円 前年同期比 +10.5%　営業利益 222 百万円 前年同期比 ▲2.1%

- ✓ DX推進の加速とIT人材不足によりノーコードでDX化が容易な「**Canbus.**」の引き合いが増加。
- ✓ 「**Canbus.**」を利用中の顧客からDXを推進すべく業務改革のPMOやインテグレーションが増加。
- ✓ 生成系AIと「**Canbus.**」を活用したDX化の引き合いが旺盛。

海外事業

売上 68 百万円 前年同期比 ▲2.4%　営業利益 ▲10 百万円 前年同期比 +1百万円

- ✓ 米国経済が先行き不透明な中で、一部の製造業でのシステム開発検証業務が影響を受けるも、その他の日系企業でのシステム開発検証業務を新規受注。
- ✓ 日系企業がスタートアップ技術を検証するPoC開発検証業務でも新規受注。
- ✓ 投資余力が出てきた製造業からはスマートファクトリー案件を追加受注。
- ✓ グループ会社のStrongKeyではFIDO関連、スマートホーム統一規格（Matter）での引き合いが増え、前年同期比で増加。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2Qセグメント別売上高（連結）　＜前年同期比＞

（単位：百万円）

	当第2四半期実績		前第2四半期実績		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
ソリューションデザイン	**10,453**	**27.9%**	10,870	30.4%	**▲416**	**▲3.8%**
フレームワークデザイン	**3,314**	**8.8%**	2,937	8.2%	**377**	**12.8%**
ITサービス	**8,949**	**23.9%**	8,755	24.4%	**194**	**2.2%**
ビジネスソリューション	**13,637**	**36.3%**	12,238	34.2%	**1,398**	**11.4%**
クラウド	**1,192**	**3.2%**	1,079	3.0%	**113**	**10.5%**
海外	**68**	**0.2%**	70	0.2%	**▲1**	**▲2.4%**
投資育成	**94**	**0.2%**	177	0.5%	**▲83**	**▲47.0%**
調整額	**▲189**	**▲0.5%**	▲323	▲0.9%	**133**	**—**
合計	**37,521**	**100.0%**	35,805	100.0%	**1,715**	**4.8%**

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

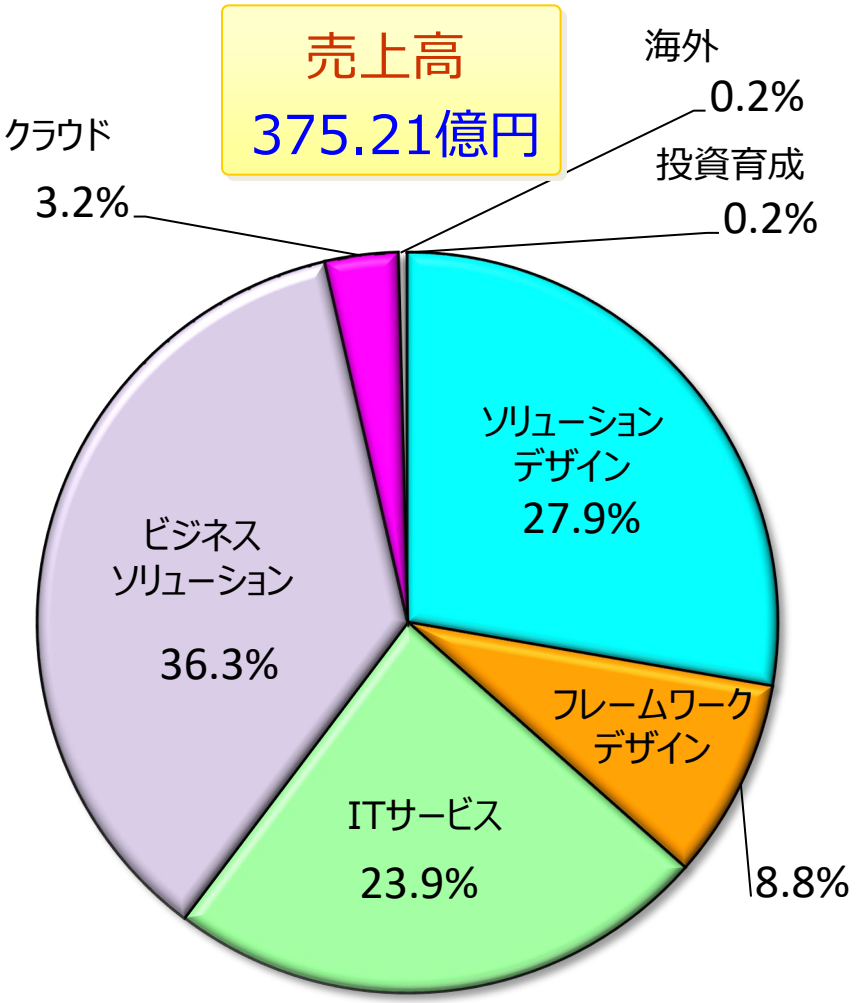
2Qセグメント別営業利益（連結）　＜前年同期比＞

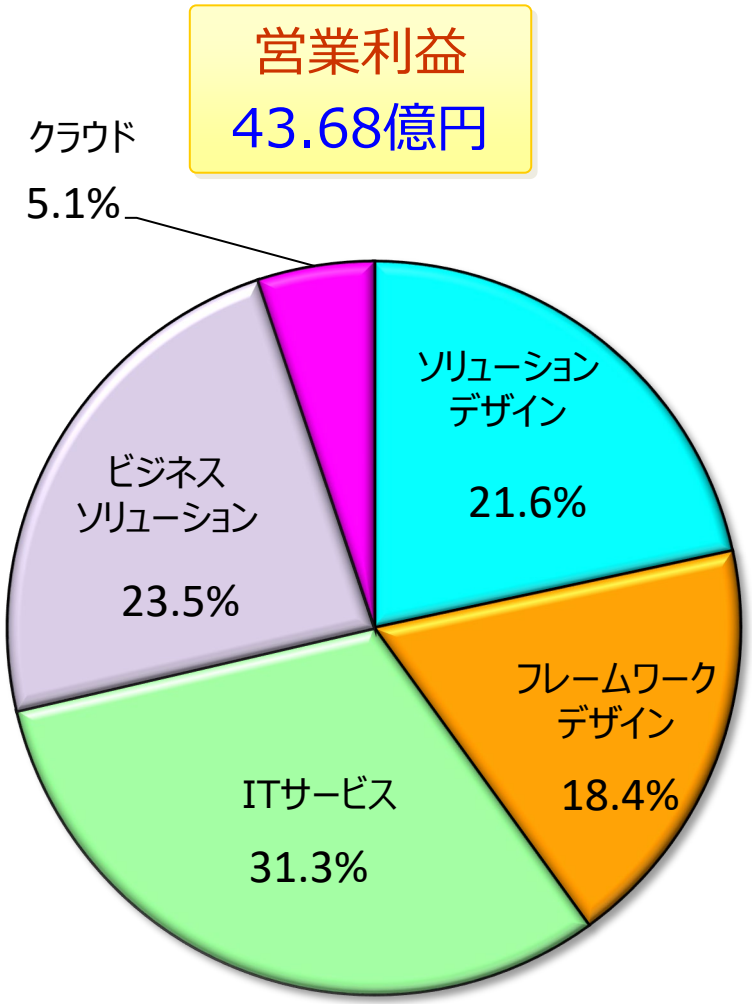
（単位：百万円）

	当第2四半期実績		前第2四半期実績		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
ソリューションデザイン	**944**	**9.0%**	1,705	15.7%	**▲761**	**▲44.6%**
フレームワークデザイン	**806**	**24.3%**	578	19.7%	**227**	**39.3%**
ITサービス	**1,367**	**15.3%**	1,232	14.1%	**134**	**11.0%**
ビジネスソリューション	**1,026**	**7.5%**	723	5.9%	**302**	**41.8%**
クラウド	**222**	**18.6%**	226	21.0%	**▲4**	**▲2.1%**
海外	**▲10**	**▲15.4%**	▲12	▲17.8%	**1**	**—**
投資育成	**12**	**13.6%**	▲19	▲10.8%	**31**	**—**
調整額	**—**	**—**	—	—	**—**	**—**
合計	**4,368**	**11.6%**	4,435	12.4%	**▲66**	**▲1.5%**

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2Qセグメント別 売上高・営業利益 構成比





調整額	▲0.5%

海外	▲0.2%
投資育成	0.3%
調整額	—%

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2024年3月期
通期業績予想
（連結）

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

通期業績予想（連結）

（単位：百万円）

	2024年3月期 業績予想		2023年3月期 実績		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	80,386	－	74,526	－	5,859	7.9%
営業利益	10,610	13.2%	9,844	13.2%	765	7.8%
経常利益	10,644	13.4%	9,955	13.4%	688	6.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,233	9.8%	7,317	9.8%	▲84	▲1.1%

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

systena
Link People for Happiness

今期の見通し

売上 24,500 百万円 前期比 +9.5%　営業利益 4,020 百万円 前期比 +2.4%

高付加価値分野への積極的な展開と他事業部門間の連携強化で、さらなる受注拡大を目指す。

1. 成長分野への積極展開

- 車載分野におけるEV化の需要、エネルギー需要の増加、人材不足によるDX化の需要から「車載」、「社会インフラ」、「デジタルトランスフォーメーション（DX）サービス」分野へ積極展開

2.他事業部門間の連携強化

- 他事業部門や子会社とのクロスセル強化により、新たな顧客を創出し、受注拡大を目指す。
- 他事業部門と連携して社員の適材適所の配属を実施し、組織力強化を目指す。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2. フレームワークデザイン事業

今期の見通し	売上	6,900 百万円	前期比 +13.2%	営業利益	1,450 百万円	前期比 +13.3%

金融、公共、法人それぞれで、成長分野への積極的な展開を継続。
開発ノウハウと先端技術を活用し、受注の最大化を目指す。

1. 既存事業の最大化と成長分野への展開

- 「保険／金融システム開発」、「基盤構築」を軸としたプロジェクトの継続と、「公共」、「法人」分野への積極展開を進め、強固な売上基盤を作る。

2. DX案件の積極受注！

- 基幹システムの刷新（マイグレーション）、クラウドサービス活用など、DX案件の受注に向けた、営業・技術両面での体制を強化。

3. 高付加価値案件の更なる拡大

- DXラボを強化し「ローコード開発」、「DXソリューション」に対応したサービスを拡充。付加価値向上に伴う競争力の強化で、収益性の更なる向上を狙う。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

3. ITサービス事業

今期の見通し

売上 19,413 百万円 前期比 +9.3%　**営業利益 2,800** 百万円 前期比 +11.1%

DX需要に対し、サービス・市場・顧客において裾野を広げ、ビジネスフィールドの更なる拡大を目指す。

1. 顧客ビジネスの成長により直結したサービスの提供に注力

- クラウドソリューション等の各種ツール導入やビジネスプロセス改善に関するプロジェクトマネジメントサポートを行うPMOサービスの提供に注力。

2. 継続的な成長を支える新たな顧客の開拓

- アウトバウンドセールスに加えて、サービス紹介サイトやウェビナーなどインバウンドセールスの活用を強化。

3. アジャイル型開発におけるソフトウェアテストサービスの拡大

- Webアプリ/モバイルゲームでのアジャイルテストサービスの知見を活かし、業務システム分野への積極展開。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

4. ビジネスソリューション事業

systena
Link People for Happiness

今期の見通し

売上 27,630 百万円 前期比 +4.2%　**営業利益 1,874** 百万円 前期比 +6.4%

資源高や物価高など、先行き不透明感はあるものの、行動制限の緩和からウィズコロナに向けた新たな取り組みやDXによる生産性の向上、競争力強化への投資は拡大。半導体の供給不足の影響は、徐々に改善されていく。

モノビジネスからサービスビジネスへと軸足をシフト

1. ソリューション領域拡大への投資

- サービスメニューの拡充とプロフィット部門への営業展開

2. ハイブリッド環境への取り組み強化

- ハイブリッド環境への対応強化とクラウドメーカーとのアライアンス強化

3. DX関連のサービス拡大

- システム開発他、マルチクラウド環境でのアプリケーションの再構築事業を強化

4.サービスの拡販による収益力の強化

- ALL Systenaの全てのサービスをワンストップで提供

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

5. クラウド事業

今期の見通し	売上	2,250 百万円	前期比 +12.1%	営業利益	439 百万円	前期比 +13.6%

『**Canbus.**』を中心とした自社サービスへの積極的な先行投資を行い、DX分野への展開を目指す。

1. Canbus.の認知度向上、販促強化

- **Canbus.**の**アライアンス強化**を積極的に行い、認知度向上と新規開拓を促進する。

2. DX推進するためのプロジェクト推進サービスを提供

- **Canbus.**のようなサービス提供だけではなく、PMOからChatGPTの活用などDX推進するための「DXデザインラボ」を提供。

3. サービス強化に伴う先行投資

- 販売促進のために営業、開発、サポートの「**人材強化**」を積極的に実施。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

6. 海外事業（Systena America Inc.）

今期の見通し	売上	178百万円	前期比 +43百万円	営業利益	1百万円	前期比 +30百万円

1. 自動車関連を中心とした日系製造業のシステムテスト業務の拡大と横展開

- 長年に渡ってノウハウ蓄積してきた北米での自動車関連のシステムテスト実績を軸に拡大、横展開。

2. 日系企業とスタートアップ企業とのPoC開発技術支援拡大

- シリコンバレー日系企業が発見したスタートアップ企業の要素技術を確認するPoC開発業務の受注を拡大。

3. 日本の開発部隊との連携からの売上拡大

- 高止まりする米国の人件費、ドル円の為替相場を背景に、日本本社へのオフショア開発を積極営業展開。

4. DXサービス「Canbus.」やスマートファクトリーの販売を拡大

- 企業のDX支援アプリの「Canbus.」、工場のスマートファクトリー導入実績からの横展開。

5. グループ米国子会社との連携

- StrongKey、ONE Techとの営業チームでの連携も更に強化し、両社のサービスを含めて世界中の企業へ営業展開。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

通期業績予想（連結　前期比）

セグメント別売上高

（単位：百万円）

	2024年3月期 業績予想		2023年3月期 実績		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
ソリューションデザイン	**24,500**	**30.5%**	22,375	30.0%	**2,124**	**9.5%**
フレームワークデザイン	**6,900**	**8.6%**	6,095	8.2%	**804**	**13.2%**
ITサービス	**19,413**	**24.2%**	17,753	23.8%	**1,659**	**9.3%**
ビジネスソリューション	**27,630**	**34.3%**	26,510	35.6%	**1,119**	**4.2%**
クラウド	**2,250**	**2.8%**	2,007	2.7%	**242**	**12.1%**
海外	**178**	**0.2%**	134	0.2%	**43**	**32.7%**
投資育成	**175**	**0.2%**	309	0.4%	**▲134**	**▲43.5%**
調整額	**▲660**	**▲0.8%**	▲660	▲0.9%	**0**	**0%**
合計	**80,386**	**100.0%**	74,526	100.0%	**5,859**	**7.9%**

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

通期業績予想（連結　前期比）

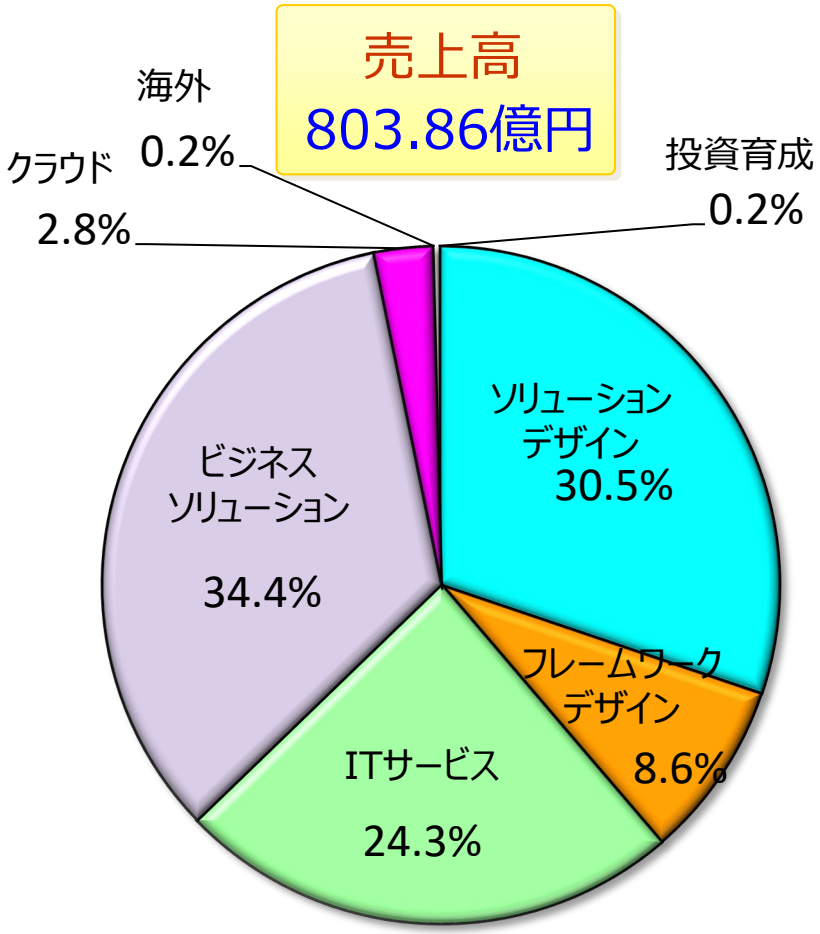
セグメント別営業利益

（単位：百万円）

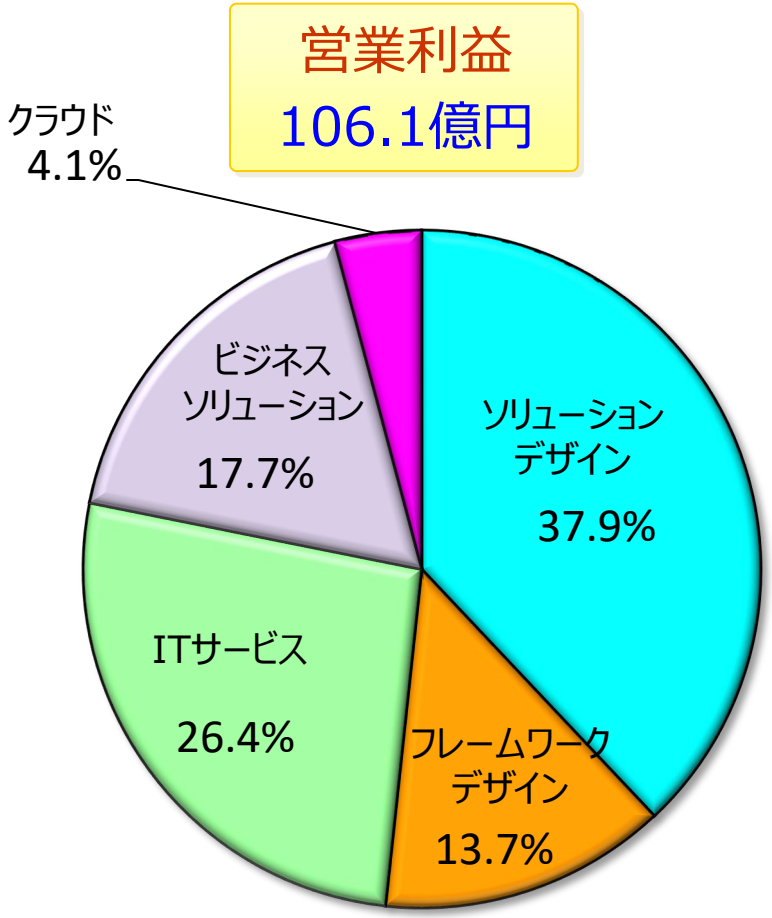
	2024年3月期 業績予想		2023年3月期 実績		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
ソリューションデザイン	4,020	16.4%	3,926	17.5%	93	2.4%
フレームワークデザイン	1,450	21.0%	1,279	21.0%	170	13.3%
ITサービス	2,800	14.3%	2,521	14.2%	278	11.1%
ビジネスソリューション	1,874	6.8%	1,760	6.6%	113	6.4%
クラウド	439	19.5%	386	19.3%	52	13.6%
海外	1	0.6%	▲29	▲21.8%	30	—
投資育成	26	14.9%	▲0	▲0.2%	26	—
調整額	—	—	—	—	—	—
合計	10,610	13.2%	9,844	13.2%	765	7.8%

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別 売上高・営業利益 構成比



調整額 ▲1.0%



海外	0.0%
投資育成	0.2%
調整額	—%

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

システナグループの
経営目標と
経営の基本方針

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

「日本を代表するIT企業となり、
日本経済を底辺から支える！」
これがシステナグループの経営目標です。

その実現のために、『破壊と創造』、『安定と成長』、『保守と革新』、これら相反する課題をバランス良くコントロールし、常に振り子の中心点に経営の軸足を置いた、バランス経営を基本方針としています。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

（2）目標とする経営指標

- 安定した高配当
- 高い株主資本利益率
- 高い売上高営業利益率

その実現のために、安定と成長のバランスを重視した経営の基本方針に則り、高収益体質を目指してまいります。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

システナ
中期経営計画
（2019年3月期～2025年3月期）

【2023年10月26日修正】

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

経営の大方針

データ経営による生産性向上

- 自社開発のCanbus.プラットフォームで構築したIT経営システムを活用した精度の高い原価管理とリアルな損益の早期掌握。
- 経営データの見える化とAI予測により数値化された経営情報をもとに、徹底した生産性の向上を図り、利益の最大化を目指します。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

中期経営計画

ストラテジー

①オートモーティブ
②キャッシュレス/決済
③ロボット/IoT/RPA/クラウド
④自社製品・自社サービス

今後10年で最も伸びる分野に**経営資源を集中**させる。

重視する経営指標と2025年3月期の目標

（単位：百万円）

KPI	19/3 実績	20/3 実績	21/3 実績	22/3 実績	23/3 実績	24/3 業績予想	2025/3 目標
売上高	59,742	64,552	60,871	65,272	74,526	80,386	**83,100** 19/3比1.4倍
営業利益	6,902	8,163	8,006	9,106	9,844	10,610	**11,730** 同1.7倍
営業利益率	11.6%	12.6%	13.2%	14.0%	13.2%	13.2%	**14.1%**
ROE	24.6%	25.5%	20.6%	21.6%	22.9%	20.1%	**20.7%**

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

1．ソリューションデザイン事業

- ✓ COVID-19の影響による社会的な需要増となっているネットビジネスに集中し業界の拡大を目指す。業界変革期にある車載事業は長期戦を視野に選択と集中を行う。
- ✓ 顧客のビジネスモデルやプロセスの変革によりデジタルトランスフォーメーションの需要増加。システムインテグレーションだけでなく自社サービスの提供により事業拡大も目指す。

2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年

車載 27億円	シェアリング	MaaS	自動運転
	インフォテインメント	コネクテッドカー	安全対策
			35億円
社会インフラ / プロダクト 8億円	コミュニケーションロボット	5G	
	決済端末	業務用ロボット	
			45億円
ネットビジネス 102億円	オリンピック関連	キャッシュレス決済	5Gを利用したサービス
	教育改革	ライフスタイル	
			110億円
DXサービス 23億円	働き方改革	デジタルトランスフォーメーション	
	オープンソース活用	AI・業務自動化	
			30億円

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期※	2023/3期	2024/3期予想	2025/3期目標
売　上	212億円	229億円	238億円	207億円	224億円	事業の立て直しに注力	売上220億円
営業利益	37億円	41億円	41億円	41億円	39億円		営業利益33.5億円

進捗状況 → 売上245億円 / 営業利益40億円

※ 2022年3月期からソリューションデザイン事業に含まれていた子会社ProVisionのセグメントをITサービス事業に変更し、同じく子会社IDY のセグメントをビジネスソリューション事業に変更しましたので、変更に合せて2022年3月期以降の数値を組み替えています。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2．フレームワークデザイン事業

- ✓ **金融系システム開発のノウハウ展開**と同時に、**DX対応へ向けた変革を実現！**
  新規/既存顧客への積極展開を図る。
- ✓ **受託開発体制の強化**、開発、インフラ、保守の総合支援を実現。
- ✓ DX時代に向けた、新たな**成長エンジンの創出**！SaaS活用開発へ展開。

保険　銀行　社会インフラ

既存顧客での領域拡大、デジタル化対応
基幹システムの刷新、統合対応を獲得。

データ活用　基幹刷新　脱ホスト　UI改善

公共　流通サービス

金融系ノウハウの展開による新規領域拡大
DX関連開発で、最大化を目指す。

クラウド　アジャイル　CI/CD　SaaS活用

数値目標

	19.3	25.3	
金融系ビジネス（既存）	売上25億	30億	+20%増
新領域ビジネス（公共等）	売上5億	20億	+4倍増
DX関連ビジネス	売上0億	15億	新規開拓

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期※	2023/3期	2024/3期予想	2025/3期目標
売　上	53億円	58億円	51億円	51億円	61億円	売上1.5倍、営業利益2.1倍へ！	売上77億円
営業利益	8.4億円	10.6億円	8.6億円	10.1億円	12.8億円		営業利益18億円

進捗状況　売上69億円　営業利益14.5億円

※ 2022年3月期からフレームワークデザイン事業に含まれていた新規サービス分野のセグメントをビジネスソリューション事業に変更しましたので、変更に合せて2022年3月期以降の数値を組み替えています。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

3．ITサービス事業

顧客と新しいビジネスモデルを創出・推進し、その経験/実績から新たなチャレンジを続け企業のビジネス成長とそのスピードアップに直結したサービス提供する変革集団となる

- プロジェクトで培ったノウハウを基に高い付加価値を有した**『ITサポート』、『ITインフラ』、『PMO』の請負型業務と「アセスメント」「コンサルティング」のサービスに注力**
- 『ソフトウェア品質保証サービスの拡大』BtoBtoC「ソーシャルゲーム」「ネットビジネス」等の**エンターテイメント領域**に加えてBtoBの**エンタープライズ領域**の拡大。
- システナグループのサービス・拠点・人材のシナジー強化。

ビジネスフィールドの拡大

アライアンス/新サービス強化・拠点拡大

- ITサポート業務
- インフラ業務
- PMO業務
- 品質検証業務

・『ITサポート』、『ITインフラ』、『PMO』、請負型業務を現在の45億円の売上を、**80億円**へ。

・品質検証業務を現在の33億円の売上を、**60億円**へ。

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期※	2023/3期	2024/3期	2025/3期目標
売　上	78億円	87億円	94億円	157億円	178億円	売上2.7倍、営業利益3.3倍へ！！	売上211億円
営業利益	11億円	13億円	14億円	22億円	25億円		営業利益36.5億円

顧客数の拡大　ITサービスの強化

進捗状況　売上194億円　営業利益28億円

※ 2022年3月期からソリューションデザイン事業に含まれていた子会社ProVisionのセグメントをITサービス事業に変更しましたので、変更に合せて2022年3月期以降の数値を組み替えています。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

４．ビジネスソリューション事業

systena
Link People for Happiness

システナの総合営業として生産性向上・コスト削減・セキュリティ強化といったお客様の経営課題の解決に向けたソリューションサービスの提供を行うことで、付加価値ビジネスの創造と拡大を図り、“**お客様の事業を支えるICTパートナー**”へと変革し、**継続的な売上・利益の向上**に繋げて行く。

事業戦略

- ハイブリッド環境への対応強化
- DX事業のサービス拡大
- システナグループおよび本部間連携からのシナジー/サービス拡大

数値目標

既存ビジネス

2025/3

+40%増

2019/3

サービスビジネス

2025/3

+180%増

2019/3

DXビジネス

2025/3

+350%増

2019/3

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期※	2023/3期	2024/3期予想	2025/3期目標
売　上	240億円	259億円	214億円	223億円	265億円	営業利益率8%、サービス売上高114億＆売上比率30%	売上305.5億円
営業利益	12億円	16億円	14億円	14億円	18億円		営業利益24.3億円

進捗状況

売上276億円

営業利益19億円

※ 2022年3月期からフレームワークデザイン事業に含まれていた新規サービス分野およびソリューションデザイン事業に含まれていた子会社IDYのセグメントをビジネスソリューション事業に変更しましたので、変更に合せて2022年3月期以降の数値を組み替えています。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

5． クラウド事業

- ✓ デジタルトランスフォーメーションを推進するDXプラットフォーム「Canbus.」によるサブスクリプションモデルを加速。
- ✓ テレワークなど働き方改革によるプロセスの変革を支援すべく「Cloudstep」と「Canbus.」による高付加価値型事業の成長を目指す。

2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年

働き方改革

デジタルトランスフォーメーション

AI・業務自動化

人材不足対策

Canbus.

DXプラットフォーム。ITリテラシーに関係なく誰でも簡単にDXアプリを作成、運用できるサービス。DXや働き方改革など企業の経営課題を解決する。

Cloudstep

「Google Workspace」、「Office365」のアドオンとして利用できるグループウェア。企業内の生産性向上や働き方の多様性を推進する。

新サービス

「IoT」、「AI」、「セキュリティ」などを中心にR&Dから新サービスを生み出していく。

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期予想	2025/3期目標
売 上	11億円	14億円	15億円	18億円	20億円		売上20億円
営業利益	2.0億円	2.1億円	3.0億円	4.1億円	3.9億円		営業利益5億円

自社商材・サービスを武器にしたサブスクリプションビジネスで

進捗状況

売上23億円

営業利益4.4億円

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

6．海外事業（Systena America Inc. ）

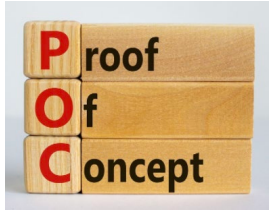
- ✓ 米国内の日系企業の技術支援、PoC開発、DXサービス「Canbus.」展開、BPO支援業務を行い、売上・利益の基盤を強固なものとする。
- ✓ AI（OneTech社）、セキュリティ（StrongKey社）の両社とのビジネス連携を強化し、3社で売上・利益の最大化を図る。

事業戦略

・米国スタートアップ企業と日系企業のPoC開発、事業化支援拡大
・米国内日系企業へのDXサービス「Canbus.」、BPO導入強化
・自社プラットフォームCanbusを軸にしてCanbus IoTへ拡大

注力分野

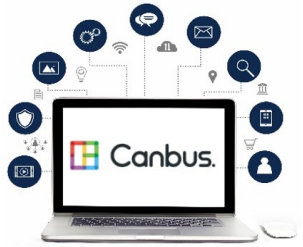
PoC開発、技術支援



スタートアップPoC
ソフトウェア開発/検証

Canbus.

DX



Canbus.IoT

BPO(ｱｳﾄｿｰｼﾝｸﾞ)

-リモート型業務代行サービス-
Remo-oTe

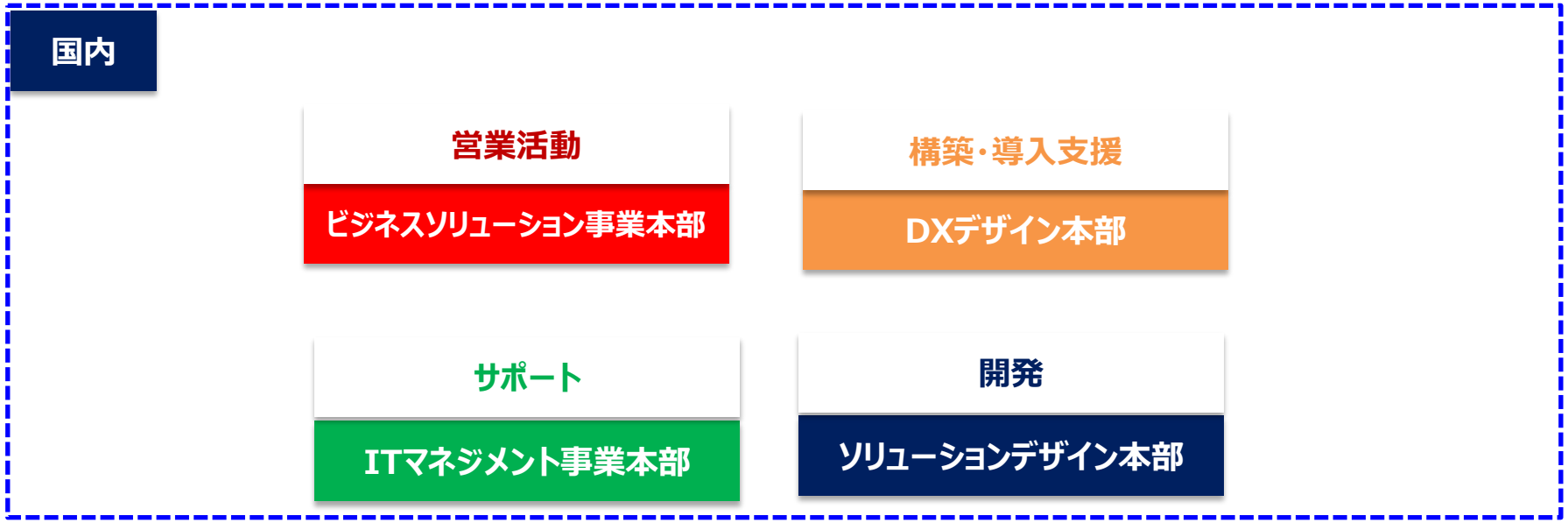
	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期予想	2025/3期目標
売上	1.2億円	1.5億円	1.9億円	1.7億円	1.3億円	売上1.8億円	売上1.6億円
営業利益	▲0.3億円	▲0.2億円	0.07億円	▲0.09億円	▲0.29億円	営業利益0.01億円	営業利益0億円

進捗状況

次なるテクノロジーとマーケットの発掘

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

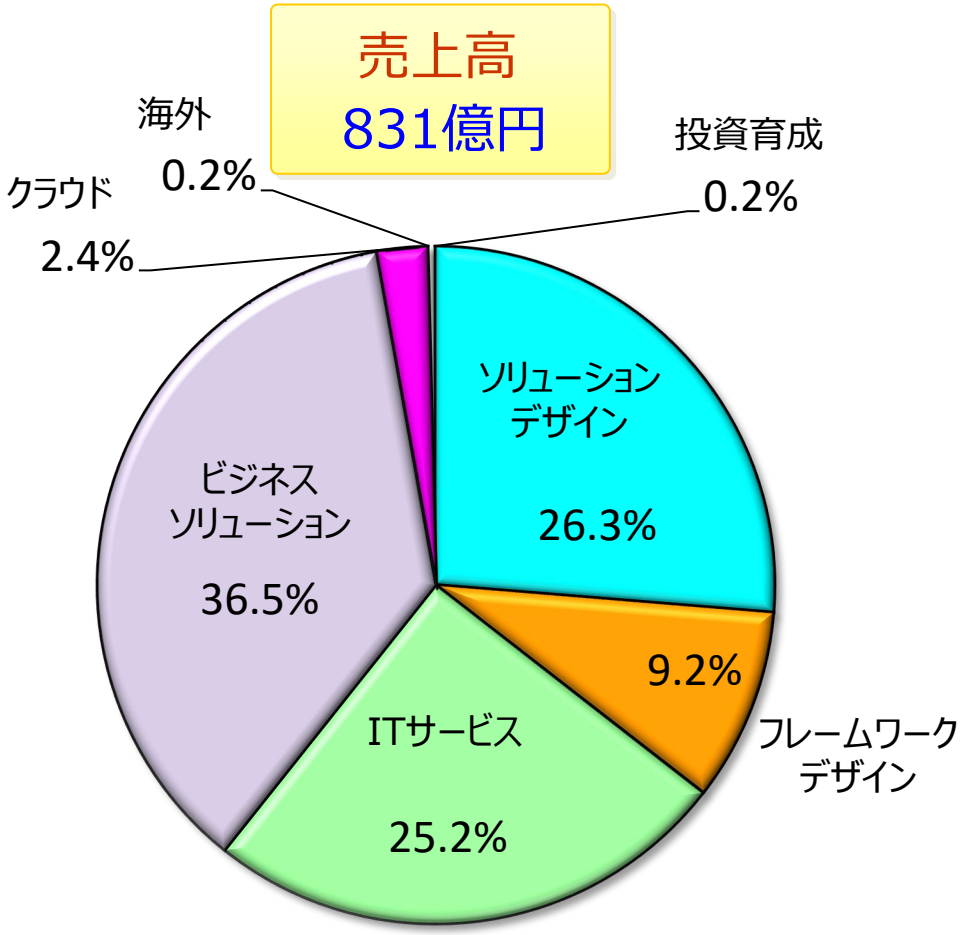
７．海外事業との連携

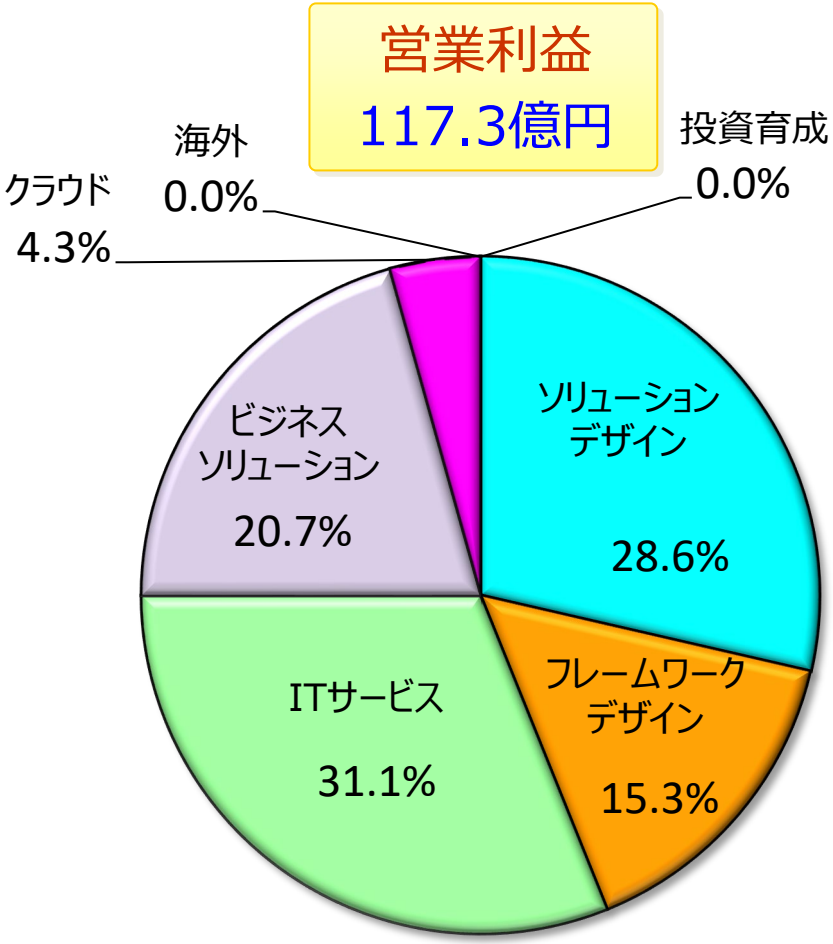


各本部での強みを結集してAll Systenaで日本展開を目指す。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

2025年3月期　セグメント別 売上高・営業利益 構成比





Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

ALL Systena

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.

デジタル社会を、幸せな社会へ。
ITサービスのシステナ

systena

https://www.systena.co.jp/

本資料に記載されている業績予想及び将来の事象に関する記載は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、
多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の業績等は、経済・事業環境の変化など様々な要因により変動することがありますので、ご了承ください。

Copyright © 2010 Systena Corporation All Rights Reserved.